

2019 年度事業計画書

2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで

NPO 法人アジュール舎

1. 本年度の活動方針

- ・法定事業の職員体制の基盤づくりを行う。
- ・はらっぱ学齢期子親療育（放課後等デイサービス）の支援体制の再構築を行う。
- ・れら訪問療育（保育所等訪問支援）の事業を展開する。
- ・自主事業アジュール親子塾の今年度末での終了に向けて取り組む。

2. 事業実施計画

(1) 児童デイころぼっくる（児童福祉法 多機能型障害児通所支援事業）

- ・本館の外装及び屋根の葺き替え工事を行う。

事業名	具体的な事業内容	(A) 実施日 (B) 実施場所 (C) 従業者数	(D) 対象 (E) 人数 (F) 利用料
ころぼっくる幼児期親子療育 (児童発達支援)	<ul style="list-style-type: none"> ・亀口史洋療育長を所長とし、法定事業全体を統括する役職とする。 ・亀口公一会長が、所長の療育顧問を担う。 ・長坂達也主任と小山三奈子副主任を配し、療育現場の中核となり、所長の補佐役を担う。 ・親支援員は、専属 2 人と療育支援員との兼務 2 人の 4 人体制で行う。 ・昨年度まで非常勤の療育支援員として勤務してくれていた藤原綾乃さんを短時間常勤職員として採用。 ・長年幼児期の発達支援にかかわってこられた小山三奈子さんを短時間常勤職員として採用。 ・非常勤の親支援員だった渡辺美也子さんを短時間常勤職員として採用。 ・10 月 30 日にケース検討研修を終日行う。主任と副主任を中心に企画、運営を行う予定。 ・グループごと隔週で親さろんを実施。 ・すべての利用児の親御さんに親支援員を配置。 ・親支援員による個別相談を実施。 	(A) 火～土曜日 (B) ころぼっくるの家 (C) 10 人 (非常勤・パート職員含)	(D) 幼児 (E) 50 人 (宇治市 50 人) (F) 1 割負担

	<ul style="list-style-type: none"> ・新1年生の保幼小連絡会に参加。 ・6月に京都文教大学4回生1人が、保育士課程施設実習を行う。 ・7月に就学オリエンテーションを実施する。年間を通して就学に向けた継続支援を行う。 ・12月に施設見学会を実施予定。 		
はらっぱ学齢期子親療育 (放課後等デイサービス)	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度まで非常勤の療育支援員として勤務してくれていた小山美保さんを短時間常勤職員として採用。 ・長年地域の幼児教育、保育現場で経験を積まれてきた石川千里さんを短時間常勤職員として採用。 ・宇治市シルバー人材センターより、送迎担当として新たに男性1人を派遣してもらおう。 ・10月30日にケース検討研修を終日行う。主任と副主任を中心に企画、運営を行う予定。 ・各グループ構成について再考を行う。 ・すべての利用児の親御さんに親支援員を配置。 ・グループごと月1回の親さろんを実施。 ・親支援員による個別相談を実施。 ・1月に新1年生を対象にした見学会を開催予定。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 火～土曜日 (B) ころぼっくるの家 (C) 15人 (非常勤・パート職員含) 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 小学生・中学生 (E) 75人 (宇治市73人、京都市2人) (F) 1割負担
れら訪問療育 (保育所等訪問支援)	<ul style="list-style-type: none"> ・ころぼっくる幼児期親子療育利用児の幼稚園や保育所への訪問支援に取り組む。 ・訪問支援員と親支援員が連携を図り実施する。 ・日ごろから親御さん、園や学校から情報収集を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 火～金曜日 (B) 園、学校へ訪問 (C) 2人(兼務) 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 幼児～小学生・中学生 (E) 5人 (F) 1割負担

(2) 子ども発達相談支援室 ぴりか (児童福祉法 障害児相談支援事業)

具体的な事業内容	(A) 実施日 (B) 実施場所 (C) 従業者数	(D) 利益対象 (E) 人数 (F) 利用料
<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業の管理者と相談支援専門員を交代。原田康信から、管理者は亀口史洋所長、相談支援専門員は渡辺美也子さんが担う。 ・ころぼっくる(児童発達支援)とはらっぱ(放課後等デイサービス)に通所している利用児の切れ目のないモニタリングと、サービス等利用計画の作成、面談を行う。 ・子どもの育ちの不安や悩みについては、児童デイころぼっくるの親支援員と連携を図る。 ・必要に応じて他機関と情報共有等の連携を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 水～土曜日 (B) ころぼっくるの家 (C) 3人 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 幼児～小学生・中学生 (E) 120人 (F) 無料

(3) アジール心理発達相談室（自主事業）

具体的な事業内容	(A) 実施日 (B) 実施場所 (C) 従業者数	(D) 利益対象 (E) 人数 (F) 利用料
<ul style="list-style-type: none"> ・児童デイこぼっくるやすぷりんぐと連携を図りながら、親子支援を実施する。 ・街の心理相談室として外来のカウンセリングや講演活動を行う。 	(A) 火、水曜日 (B) アジール心理発達相談室 (C) 2人	(D) 幼児～大人 (E) 20人 (F) ①個別カウンセリング 1,000円/70分 ②家族ペアカウンセリング 2,000円/90分

(4) すぷりんぐ（フリースペースすぷりんぐ/アジール親子塾）（自主事業）

具体的な事業内容	(A) 実施日 (B) 実施場所 (C) 従業者数	(D) 利益対象 (E) 人数 (F) 利用料
<ul style="list-style-type: none"> ・アジール親子塾では、学習支援と親御さんの教育相談を行う。 ・8月に夏の特別プログラムを行う。 ・3月に親子塾お別れ会を開催する。 ・地域の人との協力を得ながらアジールガーデンで花や野菜を育てる。 ・ふさわしいテーマ等があれば会員の協力のもと、アジールカフェタイム（講座）を開催する。 ・SNS（social network service）を通して情報発信を行う。 ・宇治市自立支援協議会の子ども部会に参加する。地域の子どもの課題について、福祉と教育機関、行政や社会福祉協議会のメンバーとともに解決策を検討する。 	(A) 火～金曜日 (B) フリースペースすぷりんぐ (C) 5人	(D) 小学生 (E) 15人 (F) 1,500円/回、 1,000円/月